

2013年度のCSR活動実績と2014年度の取り組み方針

三菱地所グループでは、以下の枠組みに沿って、年度ごとに活動のレビューと次年度の取り組みの方向性の見直しを行いながらCSR活動を展開してきました。

CSR取り組み項目	2013年度の取り組み・成果
当面の展開テーマ	
環境経営の推進	<p>環境経営の推進・環境教育の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性保全に配慮したABINC認証(2013年度発定)導入を推進、業界最多の4物件認証取得 ・ひとづくりの取り組みに関して、千代田区温暖化配慮行動計画書制度で最優秀賞受賞 ・「丸の内生きものハンドブック」を発行 ・GTF東京圏の生物多様性コンクール「国連生物多様性の10年委員会賞」受賞 ・「外来生物対応マニュアル」の整備、運用開始 ・環境省「サプライチェーン排出量の算定支援」事業者に採択、温室効果ガス排出量のスコープ3概算値を把握 <p>環境関連法令対応の体制整備・運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー推進連絡会を通じた省エネノウハウの全社共有 ・グループ環境アンケートを取りまとめた上、PDCA実施(FSC認証用紙購入推進等) <p>事業グループでの取り組み等</p> <p>ビル事業グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丸の内パークビル・三菱一宮館/都条例トップレベル事業所認定取得 ・原発停止下の電力供給状況、ビルコスト抑制のため節電を中心とした省エネ運用 ・茅場町グリーンビル竣工、稼働後の環境計測データ収集・テナント評価取得の開始 ・実証試験(新丸ビルデマンドレスポンス、横浜スマートシティプロジェクト(YSCP))開始 ・(仮称)ビジネス・エコシティ・センター(BEC)の内装・設備・展示コンテンツの企画・設計実施 ・三菱地所設計と協働で環境・防災の視点も取り入れた標準仕様書の見直しを行い、商品企画ガイドラインを策定 ・新規開発物件および既存物件において、DBJのGreen Building認証を取得 <p>住宅事業グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小ビルリノベーションの取り組みを開始 ・メックecoライフにおいてUR賃貸住宅25棟の屋上を活用した太陽光発電事業推進 ・ちばリサーチパーク、東富士リサーチパークにて、メガソーラー発電開始 <p>設計監理事業グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JPタワー・茅場町グリーンビル・グランフロント大阪・歌舞伎座等で建物特性に応じた環境設計実施 ・高輪フォーラム研修棟の木構造・国産材利用により「港区みなとモデルCO₂固定認証制度」初の★★★認証
経営資源を活かした新しい社会貢献活動の推進	<p>グループ全体で取り組む活動の推進</p> <p>地域と連携した、当社グループらしい活動の推進</p> <p>空と土プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験ツアーを14回(空土倶楽部イベント4回を含む)実施 ・「えがおつなげて企業ファーム協議会」設立 ・「空と土 国産材高価値化プロジェクト」が2013年度グッドデザイン賞受賞 ・えがおつなげて「日本農業大賞」の「食の架け橋の部」で大賞受賞 <p>Rebirth東北フードプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル缶詰(2種類)開発、一般流通開始 ・「結の場」の活動として、泉パークタウンタピオでマルシェ、東北支店で商談会開催 <p>丸の内における文化・芸術支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三菱一宮館美術館をはじめ、「藝大アーツイン東京 丸の内」「アートアワードトーキョー」などの文化・芸術支援、「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」への協賛とエリアコンサートの開催 <p>キラキラとアートコンクール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メセナアワード2013特別賞受賞 第12回開催(応募作品数:2,050点、社員審査参加者数:524名)
活力のある職場の実現 活力のある人財の育成	<p>意欲と能力を発揮できる職場づくり</p> <p>人権と多様性を尊重した職場づくり</p> <p>風通しの良い組織であり続けること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性総合職採用数増・基幹候補補層到達人数増に伴い、女性基幹職数も増加 [2014年4月1日現在:女性基幹職28人(+3名)内、副長8人(+0名)] ・障害者雇用率 1.6%(2014年6月1日時点)、法定雇用率2.0%未達 ・三菱地所グループ合同研修を若年層中心に実施(新入社員研修~3日目研修のグループ合同開催等) ・グローバル人材育成施策として、従来のプログラムに加えて上海トレーニング制度を新設 ・メンタルヘルス対策として、グループ合同新任基幹職研修・新入社員研修にてライクケア、セルフケアについて情報提供 ・グループ間交流のため、グループ新入社員向け独身男性寮を建設、グループ9社57名の2013年度新入社員が入居 ・活力ある職場づくりに向け「職場のハラスメント(パワハラ)防止」研修実施、受講者682名(受講率99%) ・三菱地所レジデンス、三菱地所リアルエステートサービスにて「差別事象から学ぶ部活問題」研修、メック・ヒューマンリソース、三菱地所コミュニティにて「職場のハラスメント(パワハラ)防止」研修を実施 ・社内表彰制度「ひとまち大賞」を継続実施(3年目の2013年はグループ24社から201件の応募) ・「新規事業提案/人材公募制度」を継続実施
基本テーマ	
CSR全般	<p>CSRコミュニケーションの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営層対象CSR講演会「CSV経営」開催 ・CSR報告書の全面改定に向け、GRIガイドライン第4版改定内容、他社動向、当社改善点把握の上、改定案作成
コーポレート・ガバナンス コンプライアンス	<p>内部統制の強化</p> <p>リスクマネジメントの強化</p> <p>コンプライアンスの構築・整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業のグローバル展開に応じた、法務・コンプライアンス・リスクマネジメント面でのサポート強化 ・グループ会社・グループ社員への情報発信・研修機能拡充等グループ展開の強化 ・リスク情報を的確に意思決定者に提供する仕組み等の強化
お客さまとともに 取引先とともに	<p>お客さまの立場に立つこと</p> <p>安全・安心への取り組み推進</p> <p>パートナーとともに発展をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧客アンケートの実施等ニーズに応じたサービス(ソフト・ハード)の品質維持・向上、顧客意見の着実なフィードバック、提案営業、顧客との信頼関係の向上、業務改善および従業員表彰制度を推進 【三菱地所レジデンス】レジデンスラウンジ設置、NPS(Net Promoter Score)モニタリング継続、アイズプラスラボ始動 【三菱地所ホーム】オーナーズアンケート実施 【三菱地所コミュニティ】管理組合宛「環境配慮・省エネルギー計画」の提案(61件提案) 【メックecoライフ】マンション家計簿配布、「スマイラボ」暮らしのアイデア企画コンペ開催 【三菱地所ハウスネット】ユーザーズスマートガイド配布 【ロイヤルパークホテルズ】「ベストホテリア」投票実施 ・顧客、取引先、社員等さまざまな目線からの安全・安心策の継続と着実な実施(発生時対応、未然防止等) 【ビル事業グループ】ビル安全設計ガイドラインの改訂、安全管理システム稼働 千代田区医師会・聖路加メディカール等との災害時医療連携協定締結・訓練実施 ・協力会社・取引先等一体となった業務品質・サービス向上、公正な評価実施策実施、適正発注 【ビル事業グループ】各種会議体、委託先評価サイクル等を通じ、当社、PM会社、協力会社間の意識合わせを継続実施 【三菱地所ホーム】施工登録者研修会開催(10回、2,791名参加) 【三菱地所コミュニティ】品質安全推進大会を開催、最優秀賞工事・優秀工事を選定
株主・投資家とともに	<p>適時・適切な情報開示をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証券取引所や証券会社が主催・開催するセミナーに参加し個人投資家向け企業説明会を継続実施 ・年2回の決算説明会、アナリスト向けスモールミーティング、物件見学会に加え、国内外機関投資家とのミーティングを積極的に実施、ミーティングは年400回以上実施(2013年度実績474件) ・株主・投資家に限らず、各ステークホルダーに対して正確かつ速やかな情報提供を推進

2015年度からは、現在選定を進めている自社グループのCSR重要課題に沿って具体的な行動目標を策定し、活動のさらなる推進を図っていきます。

2014年度の取り組み方針		冊子掲載ページ
<ul style="list-style-type: none"> 環境共生技術研究として、メックecoライフと連携、社宅での普及型床チャンパー空調等の実証開始 環境推進連絡会において、長期環境ビジョンの進捗状況確認・継続 ABINC認証の集合住宅版策定に寄与 丸の内エリアおよびABINC認証施設での生物モニタリング調査実施 全社環境eラーニング実施、グループ各社への展開 環境月間、CSR推進月間、環境講演会、他社環境先進事例見学の実施・継続 	P18-23	
<ul style="list-style-type: none"> 法改正動向を継続モニタリング、環境法令の制定・改正情報のグループ社内への周知・共有・対応 グループ環境アンケートを通じたグループ会社における廃棄物・水使用量管理の働きかけ実施 	P20-21	
<ul style="list-style-type: none"> 都条第1期(最終年度)の削減手法・実績の評価検証、第二期間義務量を見据えた取り組み策の立案 ISOマネジメント運用15年を経ての業務推進体制の見直し 環境新技術の情報収集、導入検証、大手町1-1計画実証オフィスにおけるデマンドレスポンス検討 新技術検討、各実証試験評価を経ての今後の展開可能メニューの抽出 BECの展示コンテンツの継続検討、運用マネジメントの検討、内装工事の実施 個別案件における環境認証の継続的な取得、環境認証制度全般に関する情報収集 	P18-23	
<ul style="list-style-type: none"> 中小ビルリノベーションの具体案件稼働・新規展開、将来を見据えたブランド体系検討 「ソレック」(太陽光発電+高圧一括受電)継続採用と「ソレックジョーズ」(太陽熱給湯)新規採用によるスマートマンション化(スマートソレック)推進 エコアイズアクションの推進(エコ関連設備の導入促進) 	P14、15、19	
<ul style="list-style-type: none"> 新EMS(2013年度運用開始)を着実に実施、特定EMSプロジェクト・環境設計先進プロジェクトを推進 LEED案件の業務受注による実績取得、CASBEE実績取得継続推進 	P18-19	
<ul style="list-style-type: none"> 体験ツアー24回、参加者850人を予定 CSVの推進(マンションのコミュニティ形成事業検討) 空土コミュニティの深化と拡大(田の除草ツアー等) 地域貢献の実践(電柵設置)・企業ファーム協議会の共同事業検討 	P16	
<ul style="list-style-type: none"> 缶詰プロジェクト継続(販路拡大、継続生産・新商品開発検討) 被災地ニーズを的確に把握、支援を継続実施 	P16、17	
<ul style="list-style-type: none"> 美術館をエリアの文化の核施設とし周辺美術館と連携、地域に愛される美術館を目標 	(WEB)	
<ul style="list-style-type: none"> 文化庁の障害者アート推進施策に合わせた審査員の見直し、有効な告知策展開、作品活用を推進 	裏表紙	
<ul style="list-style-type: none"> 研修・自己啓発制度の充実、人事ローテーション、職場レベルの人財育成等、複合的アプローチにより人財育成を推進 	P30、31	
<ul style="list-style-type: none"> 紹介会社等活用による障害者雇用の拡大、定着のための職場支援 	(WEB)	
<ul style="list-style-type: none"> 経営戦略や組織の実情に合わせて階層別・役職別研修の目的・対象者等を見直し 新設の海外研修派遣プログラムを着実に実施、効果の検証により海外派遣体系をブラッシュアップ 	P30	
<ul style="list-style-type: none"> 36協定遵守・従業員の業務状況把握・健康障害防止等のため、就労管理システムとPCログオン・オフ時間連携 グループ合同新任マネジャー研修にて、労務管理・メンタルヘルス講義を実施 独身男性寮入居者は、2014年度新入社員63名、計8社117名に増、グループ間交流を促進 	(WEB)	
<ul style="list-style-type: none"> 職場のハラスメント(パワハラ)防止研修を三菱地所の所属長・支店・一部グループ会社に対して実施/セクシュアル・ハラスメント防止研修を未受講者宛実施 差別事件から学ぶ部落問題研修を、三菱地所レジデンス、三菱地所リアルエステート、三菱地所ハウスネットにて継続実施 部落解放人権夏期講座をグループ間交流の機会化 	P31	
<ul style="list-style-type: none"> 社員の日常業務における「良い事例」のグループ内共有ツールとして冊子作成・配布の上、今年度も継続実施 	P30	
<ul style="list-style-type: none"> チャレンジを評価する風土づくりの一層の推進 	(WEB)	
<ul style="list-style-type: none"> CSR報告書2014におけるCSRと企業経営との一体化、GRIガイドライン第4版準拠に向けた改定推進 マテリアリティ(CSR重要テーマ)を特定、重要経営指標(KPI)を設定 	P10-11	
<ul style="list-style-type: none"> リスクマネジメント活動のさらなる推進 事業のグローバル展開に応じた、法務・コンプライアンス・リスクマネジメント面でのサポート強化 グループ会社・グループ社員への教育・啓発・情報発信・研修機能拡充等グループ展開の強化 反社会的勢力との関係遮断継続 	P36-38	
<ul style="list-style-type: none"> 【三菱地所レジデンス】引渡時NPSの向上のため、契約以降の顧客サポートサービスを一元化/レジデンスクラブ会員対象の拡大 【三菱地所ホーム】店舗調査(覆面調査)の継続実施による接客品質のレベルアップ 【三菱地所コミュニティ】コミュニティ・アイズ・フォーラムの開催継続/防災訓練、コミュニティ形成イベント等の組合向けイベントの提案継続 	P24-25	
<ul style="list-style-type: none"> 【ビル事業グループ】千代田区医師会・聖路加メディコーカス等との災害時医療連携体制の深化と具体行動手順確立/コジネ等を含むBCP電源運用方針確立 【三菱地所ホーム】協力施工店への指導と情報共有の定期的実施、安全衛生に関する講習会や技能講習等について計画受講を奨励 【三菱地所コミュニティ】BCPと連携しマンション内防災拠点・災害本部の設置提案を開始(CCP・コミュニティ継続計画、マンション管理組合向けBCP) 	P26-27	
<ul style="list-style-type: none"> 環境や社会問題に配慮したサプライチェーンマネジメントの推進 	P34	
<ul style="list-style-type: none"> 国内外の投資家動向等把握、グローバル事業展開の中で一層の信頼が得られる体制づくり、株主・投資家の視点に立った迅速・正確かつ公平な情報開示 外国人投資家向け英文IR情報発信、ファクトブックの充実 トップ広報推進、海外IR(米国・欧州・アジア等)および国内カンファレンス参加や1on1ミーティングの強化、投資家向け物件見学会の回数増 新中期経営計画の発信 	P35	